

# 青山学院大学日本文学会春季大会

参加無料・  
事前申込不要、  
一般来場歓迎

2023年6月17日(土)

受付12:50～ 青山キャンパス14号館(総研ビル)  
12階 大会議室

講演会

14:30～15:40

## 中国古典詩人の 生の矜持 「拙」 —陶淵明と杜甫の—

講師

青山学院大学名誉教授 大上正美

大上正美(おおがみ・まさみ)氏

【略歴】1944年鳥取県生まれ。神戸市出身。1972年東京教育大学大学院文学研究科修士課程修了。1984年青山学院大学文学部助教授、1990年同教授。2013年に定年退職。現在、青山学院大学名誉教授。博士(文学・京都大学)。  
【著作】『中国古典詩聚花 思索と詠懐』(小学館、1985年)『阮籍・嵇康の文学』(創文社、2000年)『言志と縁情—私の中国古典文学—』(創文社、2004年)『陶淵明 詩と酒と田園』(安藤信廣・堀池信夫と共編著、東方書店、2006年)『六朝文学が要請する視座 曹植・陶淵明・庾信』(研文出版、2012年)『唐詩の抒情—絶句・律詩』(朝倉書店、2013年)『世説新語で読む竹林の七賢』(朝倉書店、2019年)『嵇康の方法—文学としての「論」』(研文出版、2022年)他。

研究発表会

13:25～14:25

『青砥藤網摸稜案前集』巻之五における勸懲

—庶木申介の運命を中心に—

青山学院大学大学院博士前期課程

下園理紗

共感覚的嗅覚表現の文学性

—有島武郎「或る女」を例に—

青山学院大学大学院博士後期課程

唐銘遠

日本文学会総会

15:50～16:20



青山学院大学  
Aoyama Gakuin University

お問い合わせ／青山学院大学日本文学科●TEL(03)3409-7917  
最寄駅／JR山手線、東急線、京王井の頭線●「渋谷駅」宮益坂方面の出口より徒歩10分  
東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線●「表参道駅」B1出口より徒歩5分